

胆道手術の際のインドシアニングリーンを用いたナビゲーションサージャリーの有効性に関する研究に関する情報公開

1. 研究の対象

2013年8月1日～2024年12月31日に当院で胆道閉鎖症、胆道拡張症、胆石、総胆管結石、肝・胆道腫瘍、膵腫瘍など胆道に手術操作を加える手術を受けられた方

2. 研究目的・方法・研究期間

インドシアニンググリーンを用いた蛍光胆道造影によるナビゲーションサージャリーは手術の精度を高めることを目的として行われ、成人の肝・胆道外科ではその有効性が報告されています。小児領域でも同様な成果が得られることを期待し、胆道手術の際にこの手法を用いてその有効性を評価する研究を行っています。この研究開始に同意を得られた方の手術の際にこの手法を用いますが、この手法を用いない手術の場合と比較するために、過去にこの手法を用いずに手術を受けられた方(2013年8月1日以降に当院で胆道手術を受けられた方)の診療情報を匿名化して使用します。研究期間は研究承認日から2025年3月31日までです。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報: 年齢、性別、身長、体重、既往歴、家族歴、病歴、病理所見、身体所見、部位、手術記録、画像データ等

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

名古屋大学医学部附属病院 小児外科 助教 城田千代栄

住所 名古屋市昭和区鶴舞町 65 名古屋大学大学院医学系研究科 小児外科医局

電話 052-744-2959

研究責任者：同上